

2026年3月期
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1. 中期経営計画について	P 2
2. 2026年3月期 決算概要		
(1) 損益の状況	P 3～4
(2) 主要勘定、預かり資産の状況 (単体)	P 5
(3) 有価証券の状況 (単体)	P 5
(4) 不良債権 (金融再生法開示債権) の状況 (単体)	P 6
(5) 自己資本比率の状況	P 7
(6) 2027年3月期 業績予想・配当予想	P 8
3. 決算の概況		
(1) 損益状況	P 9～10
(2) 業務純益 (単体)	P 11
(3) 利鞘 (単体)	P 11
(4) 有価証券関係損益 (単体)	P 11
(5) 有価証券の評価損益	P 12
(6) 自己資本比率 (国内基準)	P 13
(7) ROE	P 14
4. 貸出金等の状況		
(1) リスク管理債権 (連結)	P 15
(2) リスク管理債権 (単体)	P 16
(3) 金融再生法開示債権 (単体)	P 17
(4) 開示債権における各種基準の比較 (単体)	P 18
(5) 業種別貸出状況等 (単体)	P 19
(6) 消費者ローン残高 (単体)	P 20
(7) 中小企業等貸出比率 (単体)	P 20
(8) 預金等、貸出金の残高 (単体)	P 20
(9) 預かり資産残高 (単体)	P 20

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 中期経営計画について

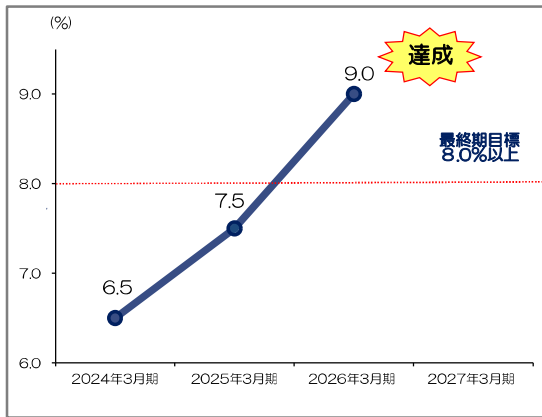
第7次中期経営計画の進捗状況(2026年3月期実績)

第7次中期経営計画(2024年4月~2027年3月)において目指す経営指標

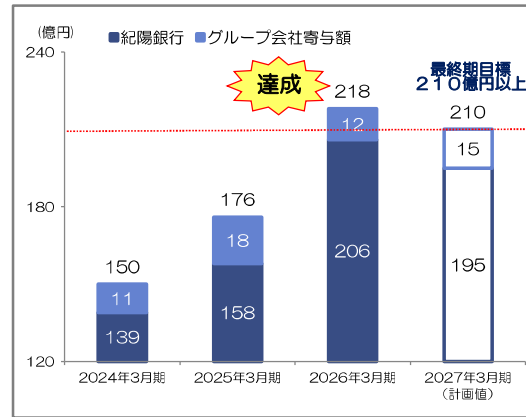
目指す経営指標	2027年3月期 (最終年度)	2026年3月期 実績
ROE<連結>	8.0%以上	9.0%
親会社株主に帰属する当期純利益<連結> ()はうちグループ会社寄与額	210億円以上 (15億円以上)	218億円 (12億円)
顧客向けサービス業務利益<単体>	220億円以上	228億円
自己資本比率<連結>	10-11%程度	12.2%

※顧客向けサービス業務利益<単体>=貸出金平残×預貸金利回差+役員取引等利益-営業経費
 ※政策金利シナリオは0.50%横ばい。

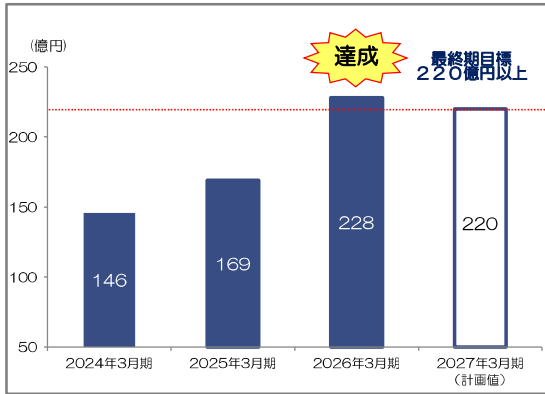
1. ROE<連結>



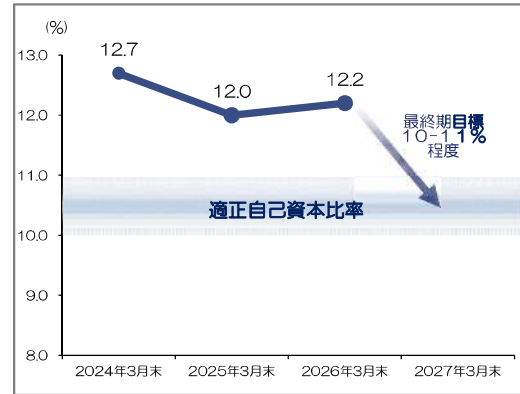
2. 親会社株主に帰属する当期純利益<連結>



3. 顧客向けサービス業務利益<単体>

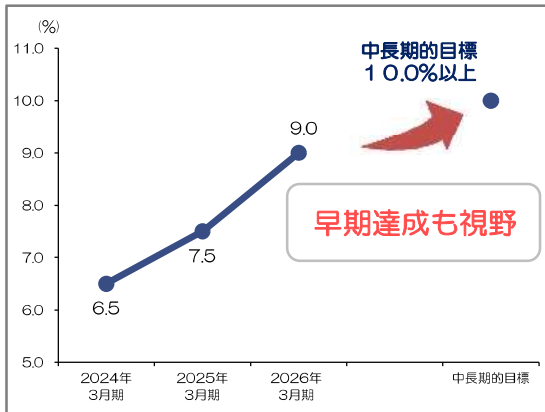


4. 自己資本比率<連結>

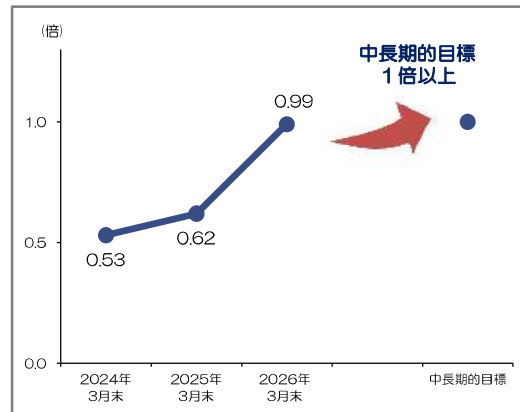


(ご参考) 中長期的目標

1. ROE<連結>



2. PBR



2. 2026年3月期 決算概要

(1) 損益の状況

① 連結

○当期の連結の経営成績は、営業経費や与信コストが増加したものの、資金利益や役務取引等利益が増加したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益が前期比42億円増加の218億円となり、当初業績予想を上回り、過去最高となりました。

(単位：百万円)

(前期実績との比較)	2026年3月期	2025年3月期	
		前期比	
1 経常収益	114,870	16,150	98,720
2 連結粗利益	67,415	12,824	54,591
3 資金利益	59,090	8,340	50,750
4 役務取引等利益	13,192	467	12,725
5 その他業務利益	△ 4,867	4,017	△ 8,884
6 うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
7 営業経費 (△)	36,538	1,577	34,961
8 株式等関係損益	3,412	1,043	2,369
9 経常利益	32,369	9,061	23,308
10 親会社株主に帰属する当期純利益	21,819	4,201	17,618
11 与信コスト総額 (△)	2,938	3,497	△ 559

- (注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
 2. (△) は損失項目です。

(単位：百万円)

当初業績予想 (2025年5月) との比較	2026年3月期 実績	2026年3月期	
		当初業績予想比	当初業績予想
12 経常収益	114,870	8,270	106,600
13 経常利益	32,369	3,169	29,200
14 親会社株主に帰属する当期純利益	21,819	3,319	18,500

② 単体

○当期の単体の経営成績につきましては、貸出金利息の増加が預金等利息の増加を上回ったことなどにより、資金利益が増加したことや、役務取引等利益が増加したことなどから、経常利益は前期比97億円増加の306億円、本店建替損失引当金繰入を含め、本店建替関連の一過性の特別損失20億円を計上した上で当期純利益は前期比47億円増加の206億円と、いずれも過去最高益となりました。

○有価証券の利回改善や与信コスト総額が当初予想を下回るなど、本業収益以外での利益の上振れにより、国債等を一部売却し、有価証券ポートフォリオの改善を図りました。

(単位：百万円)

	(前期実績との比較)	2026年3月期		2025年3月期
			前期比	
1	経常収益	102,344	15,614	86,730
2	業務粗利益	62,674	12,518	50,156
3	資金利益	59,207	8,428	50,779
4	うち貸出金利息	55,288	12,561	42,727
5	うち有価証券利息配当金	14,612	575	14,037
6	うち投資信託解約損益	2,329	△ 289	2,618
7	うち預金等利息 (△)	10,249	7,388	2,861
8	役務取引等利益	9,974	419	9,555
9	うち役務取引等収益	16,851	633	16,218
10	うち役務取引等費用 (△)	6,876	214	6,662
11	その他業務利益	△ 6,508	3,670	△ 10,178
12	うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
13	経費 (除く臨時処理分) (△)	35,316	1,725	33,591
14	実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	27,358	10,793	16,565
15	うちコア業務純益	34,431	6,468	27,963
16	うちコア業務純益 (除く投資信託解約損益)	32,101	6,757	25,344
17	一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 190	△ 190	—
18	業務純益	27,548	10,983	16,565
19	臨時損益	3,101	△ 1,232	4,333
20	うち不良債権処理額 (△)	3,323	102	3,221
21	うち貸倒引当金戻入益	—	△ 2,620	2,620
22	うち償却債権取立益	750	△ 37	787
23	うち株式等関係損益	3,364	995	2,369
24	経常利益	30,650	9,752	20,898
25	特別損益	△ 2,403	△ 2,383	△ 20
26	うち本店建替損失引当金繰入 (△)	1,576	1,576	—
27	法人税等合計 (△)	7,611	2,584	5,027
28	当期純利益	20,635	4,785	15,850
29	与信コスト総額 (△)	2,382	2,568	△ 186
30	顧客向けサービス業務利益	22,899	5,966	16,933

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益 (債券5勘定戻) 控除後の業務純益です。
 2. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。
 顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費
 3. (△) は損失項目です。

(単位：百万円)

	当初業績予想 (2025年5月) との比較	2026年3月期		2026年3月期 当初業績予想
		実績	当初業績予想比	
1	経常収益	102,344	9,344	93,000
2	コア業務純益	34,431	8,231	26,200
3	コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	32,101	5,901	26,200
4	実質業務純益 (コア業務純益 + 国債等債券損益)	27,358	1,558	25,800
5	経常利益	30,650	4,350	26,300
6	当期純利益	20,635	3,835	16,800
7	与信コスト総額 (△)	2,382	△ 618	3,000
8	顧客向けサービス業務利益	22,899	2,699	20,200

(2) 主要勘定、預かり資産の状況 (単体)

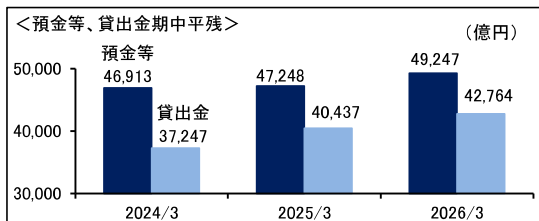
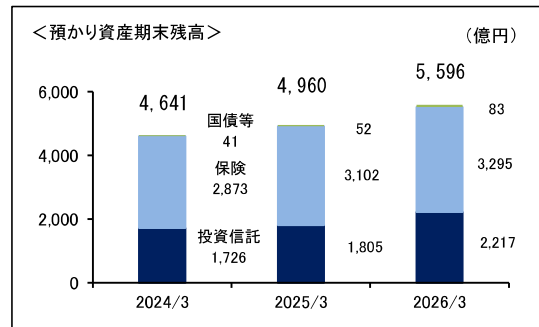
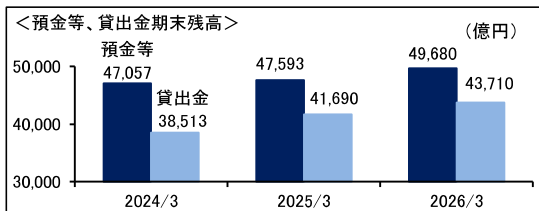
○貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比2,019億円増加の4兆3,710億円となりました。
 ○預金・譲渡性預金合計は、前期末比2,087億円増加の4兆9,680億円となりました。

(単位: 百万円)

	(期末残高)	2026年3月末		2025年3月末
			2025年3月末比	
1	貸出金	4,371,001	201,937	4,169,064
2	うち中小企業等貸出金	3,318,562	165,409	3,153,153
3	預金・譲渡性預金合計	4,968,057	208,751	4,759,306
4	うち預金	4,837,621	159,414	4,678,207
5	うち個人預金	3,252,465	67,397	3,185,068
6	預かり資産残高	559,614	63,553	496,061
7	投資信託	221,741	41,220	180,521
8	保険	329,510	19,256	310,254
9	国債等	8,363	3,078	5,285

(単位: 百万円)

	(期中平残)	2026年3月期		2025年3月期
			前期比	
10	貸出金	4,276,467	232,745	4,043,722
11	預金・譲渡性預金合計	4,924,710	199,840	4,724,870



(3) 有価証券の状況 (単体)

○当期は、株式相場が前期末に比べ上昇したものの、国内金利が上昇したことなどから、その他有価証券評価差額が前期末比69億円減少し、413億円の評価損となりました。

<その他有価証券で時価のあるもの>

(単位: 百万円)

	2026年3月末				2025年3月末			
	評価損益	2025年3月末比		評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1	株式	13,473	3,302	13,489	16	10,171	11,895	1,723
2	債券	△ 49,709	△ 15,465	0	49,710	△ 34,244	51	34,295
3	その他	△ 5,145	5,201	3,803	8,949	△ 10,346	1,976	12,323
4	うち外国債券	△ 4,269	△ 154	755	5,025	△ 4,115	712	4,827
5	うち投資信託	△ 932	5,361	2,991	3,924	△ 6,293	1,202	7,495
6	合計	△ 41,381	△ 6,962	17,294	58,675	△ 34,419	13,922	48,342

(4) 不良債権（金融再生法開示債権）の状況（単体）

○お客さまの経営改善・事業再生に向けた本業支援活動に積極的に取り組んでいることから、金融再生法ベースの不良債権残高は前期末比12億円減少し594億円となりました。
また、不良債権比率は、前期末比0.10ポイント低下し、1.34%となりました。
○なお、当期末の引当率は50.6%、保全率は79.2%となりました。

物価上昇や足元の中東情勢の影響等を踏まえ、お客さまの経営改善・事業再生に向けた本業支援活動に一層取り組んでまいります。

① 不良債権（金融再生法開示債権）の状況

(単位：百万円)

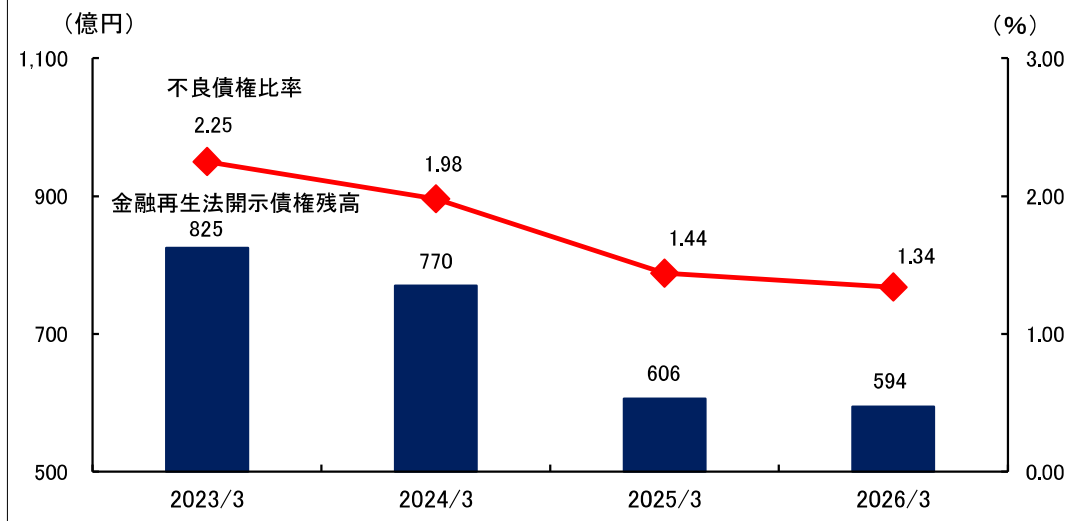
	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,005	△ 258	3,263
2 危険債権額	45,928	△ 1,300	47,228
3 要管理債権額	10,520	318	10,202
4 小計（不良債権額）	59,453	△ 1,242	60,695
5 正常債権額	4,352,627	201,194	4,151,433
6 合計	4,412,080	199,952	4,212,128
7 再生法開示債権比率（不良債権比率）	1.34%	△ 0.10%	1.44%

② 保全状況

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 不良債権額	59,453	△ 1,242	60,695
2 担保・保証等	34,419	△ 349	34,768
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	25,034	△ 892	25,926
4 貸倒引当金	12,691	△ 472	13,163
5 引当率	50.6%	△ 0.1%	50.7%
6 保全率	79.2%	0.3%	78.9%

<金融再生法開示債権・不良債権比率の推移>



(5) 自己資本比率の状況

○自己資本比率（国内基準）につきましては、自己資本が増加したことから、連結自己資本比率は前期末比0.21ポイント上昇の12.26%、単体自己資本比率は前期末比0.26ポイント上昇の11.50%となりました。

① 連結

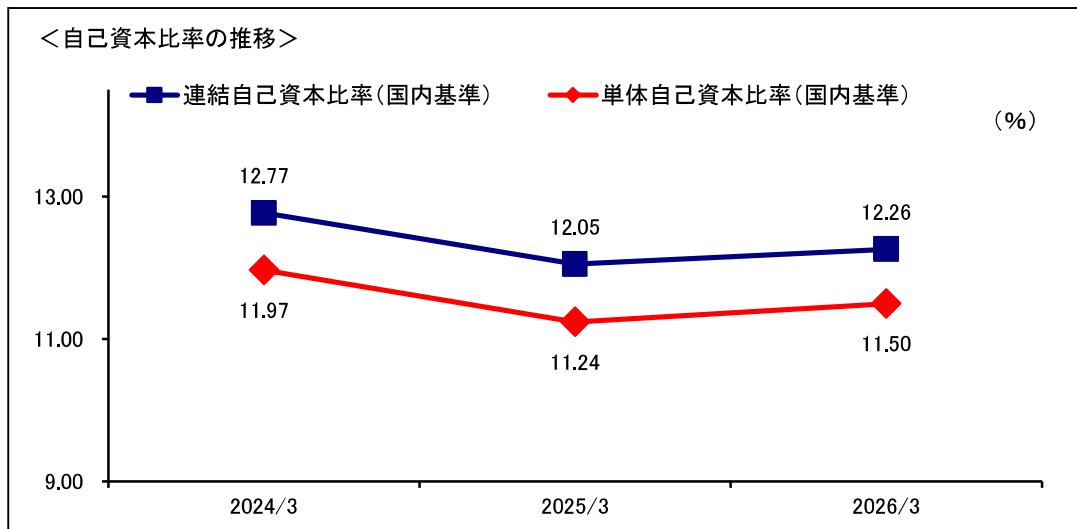
(単位：百万円)

	2026年3月末 (速報値)		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 自己資本比率 (2÷5)	12.26%	0.21ポイント	12.05%
2 自己資本 (3-4)	242,242	12,192	230,050
3 コア資本に係る基礎項目	270,092	15,951	254,141
4 コア資本に係る調整項目	27,850	3,759	24,091
5 リスク・アセット等	1,975,391	67,411	1,907,980
6 総所要自己資本額 (5×4%)	79,015	2,696	76,319

② 単体

(単位：百万円)

	2026年3月末 (速報値)		2025年3月末
		2025年3月末比	
1 自己資本比率 (2÷5)	11.50%	0.26ポイント	11.24%
2 自己資本 (3-4)	223,921	10,857	213,064
3 コア資本に係る基礎項目	247,270	12,705	234,565
4 コア資本に係る調整項目	23,348	1,847	21,501
5 リスク・アセット等	1,946,205	51,932	1,894,273
6 総所要自己資本額 (5×4%)	77,848	2,078	75,770



(6) 2027年3月期 業績予想・配当予想

① 業績予想

- 2027年3月期の単体のコア業務純益につきましては、金利情勢を踏まえ預金等利息が増加する見込みであるものの、貸出金残高の増加及び利回の上昇による貸出金利息の増加や、役務取引等利益の増加などを見込んでいることから、前期比増加する予想としております。
- 与信コストにつきましては、30億円を見込んでおります。
- これらを踏まえ、2027年3月期通期業績予想につきましては、単体当期純利益が234億円、親会社株主に帰属する当期純利益は250億円を見込んでおります。
- なお、政策金利シナリオは0.75%横ばいを前提としております。

(単位：億円)

(連結)	実績	予想	
	2026年3月期通期	2027年3月期 第2四半期連結累計期間	2027年3月期通期
1 経常利益	323	180	366
2 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	218	122	250

(単位：億円)

(単体)	実績	予想	
	2026年3月期通期	2027年3月期 第2四半期累計期間	2027年3月期通期
1 コア業務純益	344	162	329
2 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	321	162	329
3 実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	273	131	305
4 経常利益	306	171	344
5 当期(中間)純利益	206	115	234
6 与信コスト総額(△)	23	17	30
7 顧客向けサービス業務利益	228	121	250

② 配当予想

- 株主還元は配当性向40%を目安とし、利益の成長とともに累進的な配当を行い、自己株式取得は機動的に実施する方針です。
- 2026年10月に、1株につき3株の割合で株式分割を行う予定であり、2027年3月期の普通株式配当金につきましては、1株当たり中間78円(株式分割前)、期末26円(株式分割後)をお支払いさせていただく予定です。
- なお、株式分割を考慮する前では、年間配当予想額は2026年3月期から19円増配となります。

	2027年3月期	
	中間	期末
1 普通株式	78円00銭	26円00銭

※当行では2026年5月14日開催の取締役会において、2026年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき、3株の割合で株式分割することを決議いたしました。上記2027年3月期の配当予想のうち、期末配当予想額は、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

(ご参考)
株式分割を考慮しない場合

	2027年3月期			増配 (年間)
	中間	期末		
1 普通株式	78円00銭	78円00銭	156円00銭	+19円00銭

3. 決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

	2026年3月期	前期比	
		2025年3月期	2024年3月期
1 経常収益	114,870	16,150	98,720
2 連結粗利益	67,415	12,824	54,591
3 資金利益	59,090	8,340	50,750
4 役務取引等利益	13,192	467	12,725
5 その他業務利益	△ 4,867	4,017	△ 8,884
6 うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
7 営業経費 (△)	36,538	1,577	34,961
8 一般貸倒引当金繰入額① (△)	△ 249	△ 249	—
9 不良債権処理額② (△)	4,292	519	3,773
10 (与信費用①+②) (△)	(4,042)	(269)	(3,773)
11 貸出金償却 (△)	3,044	△ 303	3,347
12 個別貸倒引当金繰入額 (△)	686	686	—
13 その他の不良債権処理額 (△)	560	135	425
14 貸倒引当金戻入益	—	△ 3,088	3,088
15 償却債権取立益	1,104	△ 139	1,243
16 株式等関係損益	3,412	1,043	2,369
17 その他	1,018	269	749
18 経常利益	32,369	9,061	23,308
19 特別損益	△ 2,409	△ 2,382	△ 27
20 うち減損損失 (△)	551	394	157
21 うち本店建替損失引当金繰入 (△)	1,576	1,576	—
22 税金等調整前当期純利益	29,960	6,679	23,281
23 法人税等合計 (△)	8,102	2,463	5,639
24 法人税、住民税及び事業税 (△)	9,435	5,232	4,203
25 法人税等調整額 (△)	△ 1,333	△ 2,769	1,436
26 当期純利益	21,858	4,217	17,641
27 非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	39	16	23
28 親会社株主に帰属する当期純利益	21,819	4,201	17,618
29 与信コスト総額 (△)	2,938	3,497	△ 559

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. (△) は損失項目です。

(連結対象会社数)

	2026年3月末	2025年3月末比	
		2025年3月末	2024年3月末
1 連結子会社数	8	—	8
2 持分法適用会社数	—	—	—

【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		前期比	
1 経常収益	102,344	15,614	86,730
2 業務粗利益	62,674	12,518	50,156
3 (除く 国債等債券損益)	69,747	8,192	61,555
4 資金利益	59,207	8,428	50,779
5 うち貸出金利息	55,288	12,561	42,727
6 うち有価証券利息配当金	14,612	575	14,037
7 うち投資信託解約損益	2,329	△ 289	2,618
8 うち預金等利息 (△)	10,249	7,388	2,861
9 役務取引等利益	9,974	419	9,555
10 その他業務利益	△ 6,508	3,670	△ 10,178
11 国内業務粗利益	59,398	12,094	47,304
12 (除く 国債等債券損益)	66,625	7,546	59,079
13 資金利益	56,650	7,128	49,522
14 役務取引等利益	9,969	418	9,551
15 その他業務利益	△ 7,221	4,547	△ 11,768
16 (うち国債等債券損益)	△ 7,227	4,547	△ 11,774
17 国際業務粗利益	3,276	425	2,851
18 (除く 国債等債券損益)	3,121	646	2,475
19 資金利益	2,557	1,301	1,256
20 役務取引等利益	5	1	4
21 その他業務利益	713	△ 877	1,590
22 (うち国債等債券損益)	154	△ 222	376
23 経費 (除く 臨時処理分) (△)	35,316	1,725	33,591
24 人件費 (△)	19,026	889	18,137
25 物件費 (△)	13,710	480	13,230
26 税金 (△)	2,579	356	2,223
27 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	27,358	10,793	16,565
28 うちコア業務純益	34,431	6,468	27,963
29 うちコア業務純益 (除く 投資信託解約損益)	32,101	6,757	25,344
30 一般貸倒引当金繰入額① (△)	△ 190	△ 190	—
31 業務純益	27,548	10,983	16,565
32 うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
33 臨時損益	3,101	△ 1,232	4,333
34 不良債権処理額② (△)	3,323	102	3,221
35 (与信費用①+②) (△)	(3,132)	(△ 89)	(3,221)
36 貸出金償却 (△)	2,354	△ 549	2,903
37 個別貸倒引当金繰入額 (△)	538	538	—
38 貸出債権譲渡損 (△)	55	55	0
39 その他の不良債権処理額 (△)	375	58	317
40 貸倒引当金戻入益	—	△ 2,620	2,620
41 償却債権取立益	750	△ 37	787
42 株式等関係損益	3,364	995	2,369
43 株式等売却益	6,480	3,389	3,091
44 株式等売却損 (△)	1,602	915	687
45 株式等償却 (△)	1,513	1,479	34
46 その他臨時損益	2,310	534	1,776
47 経常利益	30,650	9,752	20,898
48 特別損益	△ 2,403	△ 2,383	△ 20
49 固定資産処分損益	△ 275	△ 412	137
50 減損損失 (△)	551	394	157
51 本店建替損失引当金繰入 (△)	1,576	1,576	—
52 税引前当期純利益	28,246	7,369	20,877
53 法人税等合計 (△)	7,611	2,584	5,027
54 法人税、住民税及び事業税 (△)	8,810	5,131	3,679
55 法人税等調整額 (△)	△ 1,198	△ 2,545	1,347
56 当期純利益	20,635	4,785	15,850
57 与信コスト総額 (△)	2,382	2,568	△ 186
58 顧客向けサービス業務利益	22,899	5,966	16,933

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益 (債券5勘定戻) 控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。

顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

4. (△) は損失項目です。

(2) 業務純益 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月期	前期比		2025年3月期
1 コア業務純益	34,431	6,468		27,963
2 職員一人当たり (千円)	15,758	2,710		13,048
3 コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	32,101	6,757		25,344
4 職員一人当たり (千円)	14,691	2,865		11,826
5 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	27,358	10,793		16,565
6 職員一人当たり (千円)	12,520	4,791		7,729
7 業務純益	27,548	10,983		16,565
8 職員一人当たり (千円)	12,608	4,879		7,729

(3) 利鞘 (単体)

(全体)		2026年3月期 (%)	前期比 (%)	2025年3月期 (%)
1	資金運用利回 (A)	1.37	0.23	1.14
2	貸出金利回 (B)	1.30	0.25	1.05
3	有価証券利回	1.77	0.22	1.55
4	資金調達原価 (C)	0.87	0.13	0.74
5	預金等利回 (D)	0.20	0.14	0.06
6	経費率	0.71	0.00	0.71
7	総資金利鞘 (A) - (C)	0.50	0.10	0.40
8	預貸金利回差 (B) - (D)	1.10	0.11	0.99

(国内業務部門)		2026年3月期 (%)	前期比 (%)	2025年3月期 (%)
1	資金運用利回 (A)	1.25	0.22	1.03
2	貸出金利回 (B)	1.29	0.25	1.04
3	有価証券利回	1.20	0.09	1.11
4	資金調達原価 (C)	0.80	0.15	0.65
5	預金等利回 (D)	0.20	0.14	0.06
6	経費率	0.70	0.00	0.70
7	総資金利鞘 (A) - (C)	0.45	0.07	0.38
8	預貸金利回差 (B) - (D)	1.09	0.11	0.98

(4) 有価証券関係損益 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月期	前期比		2025年3月期
1 国債等債券損益 (債券5勘定戻)	△ 7,073	4,325		△ 11,398
2 売却益	509	25		484
3 償還益	-	-		-
4 売却損 (△)	7,582	△ 4,301		11,883
5 償還損 (△)	-	-		-
6 償却 (△)	-	-		-

(単位: 百万円)

	2026年3月期	前期比		2025年3月期
1 株式等関係損益 (株式3勘定戻)	3,364	995		2,369
2 売却益	6,480	3,389		3,091
3 売却損 (△)	1,602	915		687
4 償却 (△)	1,513	1,479		34

(5) 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

(単位：百万円)

(連結)	2026年3月末				2025年3月末		
	評価損益	2025年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 2,250	△ 1,408	—	2,250	△ 842	—	842
2 その他有価証券	△ 40,763	△ 7,032	17,917	58,680	△ 33,731	14,613	48,345
3 株式	14,091	3,232	14,113	21	10,859	12,586	1,726
4 債券	△ 49,709	△ 15,465	0	49,710	△ 34,244	51	34,295
5 その他	△ 5,145	5,201	3,803	8,949	△ 10,346	1,976	12,323
6 合計	△ 43,014	△ 8,440	17,917	60,931	△ 34,574	14,613	49,188

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2026年3月末 △27,523百万円、2025年3月末 △23,038百万円であります。

(単位：百万円)

(単体)	2026年3月末				2025年3月末		
	評価損益	2025年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 2,250	△ 1,408	—	2,250	△ 842	—	842
2 その他有価証券	△ 41,381	△ 6,962	17,294	58,675	△ 34,419	13,922	48,342
3 株式	13,473	3,302	13,489	16	10,171	11,895	1,723
4 債券	△ 49,709	△ 15,465	0	49,710	△ 34,244	51	34,295
5 その他	△ 5,145	5,201	3,803	8,949	△ 10,346	1,976	12,323
6 合計	△ 43,632	△ 8,370	17,294	60,926	△ 35,262	13,922	49,185

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2026年3月末 △27,835百万円、2025年3月末 △23,378百万円であります。

(6) 自己資本比率 (国内基準)

【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	標準的計測手法

(単位：百万円)

(連結)	2026年3月末 (速報値)	2025年3月末比	2025年3月末
1 自己資本比率 (2÷8)	12.26%	0.21倍	12.05%
2 自己資本 (3-7)	242,242	12,192	230,050
3 コア資本に係る基礎項目	270,092	15,951	254,141
4 うち引当金	84	△ 1	85
5 一般貸倒引当金	84	△ 1	85
6 適格引当金	—	—	—
7 コア資本に係る調整項目	27,850	3,759	24,091
8 リスク・アセット等	1,975,391	67,411	1,907,980
9 信用リスク	1,880,127	42,689	1,837,438
10 オペレーショナル・リスク	71,538	996	70,542
11 資本フロア調整額	23,725	23,725	—
12 総所要自己資本額 (8×4%)	79,015	2,696	76,319

(単位：百万円)

(単体)	2026年3月末 (速報値)	2025年3月末比	2025年3月末
1 自己資本比率 (2÷8)	11.50%	0.26倍	11.24%
2 自己資本 (3-7)	223,921	10,857	213,064
3 コア資本に係る基礎項目	247,270	12,705	234,565
4 うち引当金	20	3	17
5 一般貸倒引当金	20	3	17
6 適格引当金	—	—	—
7 コア資本に係る調整項目	23,348	1,847	21,501
8 リスク・アセット等	1,946,205	51,932	1,894,273
9 信用リスク	1,876,946	44,703	1,832,243
10 オペレーショナル・リスク	61,735	△ 294	62,029
11 資本フロア調整額	7,523	7,523	—
12 総所要自己資本額 (8×4%)	77,848	2,078	75,770

(7) ROE

(単位：%)

(連結)	2026年3月期	前期比	2025年3月期
1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース (注1)	9.04	1.58ポイント	7.46

(注1) $\frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分})] \div 2} \times 100$

(単位：%)

(単体)	2026年3月期	前期比	2025年3月期
1 業務純益ベース (注2)	12.53	4.86ポイント	7.67
2 当期純利益ベース (注3)	9.38	2.04ポイント	7.34

(注2) $\frac{\text{業務純益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権})] \div 2} \times 100$

(注3) $\frac{\text{当期純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権})] \div 2} \times 100$

<ご参考>

本店建替に伴う特別損失 (本店建替損失引当金繰入・現本店の一部減損損失・隣地建物取壊費用) 20億円を一過性の費用として含めずに上記の計算方法で計算した場合のROEは以下のとおりです。

(連結) 親会社株主に帰属する当期純利益ベース : 9.69%

(単体) 当期純利益ベース : 10.10%

4. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権 (連結)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準：自己査定ベース

① リスク管理債権の状況

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末	
1	リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	2,622	△ 204	2,826
2		危険債権額	45,928	△ 1,300	47,228
3		三月以上延滞債権額	—	—	—
4		貸出条件緩和債権額	10,839	283	10,556
5		合計	59,389	△ 1,222	60,611
6		正常債権額	4,326,353	197,806	4,128,547
7		総与信残高	4,385,742	196,583	4,189,159

(注) 部分直接償却による減少額

2026年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 11,438百万円

2025年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 11,624百万円

(単位：%)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末	
8	総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.05	△ 0.01 ^対	0.06
9		危険債権額	1.04	△ 0.08 ^対	1.12
10		三月以上延滞債権額	—	—	—
11		貸出条件緩和債権額	0.24	△ 0.01 ^対	0.25
12		合計	1.35	△ 0.09 ^対	1.44
13		正常債権額	98.64	0.09 ^対	98.55
14		総与信残高	100.00	—	100.00

② 貸倒引当金等の状況

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	貸倒引当金合計	19,471	△ 751	20,222
2	一般貸倒引当金	6,858	△ 250	7,108
3	個別貸倒引当金	12,613	△ 501	13,114
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—

(2) リスク管理債権 (単体)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準：自己査定ベース

① リスク管理債権の状況

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末	
1	リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,005	△ 258	3,263
2		危険債権額	45,928	△ 1,300	47,228
3		三月以上延滞債権額	—	—	—
4		貸出条件緩和債権額	10,520	318	10,202
5		合計	59,453	△ 1,242	60,695
6		正常債権額	4,352,627	201,194	4,151,433
7		総与信残高	4,412,080	199,952	4,212,128

(注) 部分直接償却による減少額

2026年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 10,082百万円

2025年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 10,476百万円

(単位：%)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末	
8	総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	0.06	△ 0.01 _{ポイント}	0.07
9		危険債権額	1.04	△ 0.08 _{ポイント}	1.12
10		三月以上延滞債権額	—	—	—
11		貸出条件緩和債権額	0.23	△ 0.01 _{ポイント}	0.24
12		合計	1.34	△ 0.10 _{ポイント}	1.44
13		正常債権額	98.65	0.10 _{ポイント}	98.55
14		総与信残高	100.00	—	100.00

② 貸倒引当金等の状況

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	貸倒引当金合計	17,481	△ 731	18,212
2	一般貸倒引当金	5,552	△ 191	5,743
3	個別貸倒引当金	11,928	△ 540	12,468
4	特定海外債権引当勘定	—	—	—

(3) 金融再生法開示債権 (単体)

* 部分直接償却実施後

① 金融再生法開示債権の状況

(単位：百万円)

	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	3,005	△ 258	3,263
2 危険債権額	45,928	△ 1,300	47,228
3 要管理債権額	10,520	318	10,202
4 小計 ①	59,453	△ 1,242	60,695
5 (合計債権残高に占める比率)	(1.34%)	(△ 0.10%)	(1.44%)
6 正常債権額	4,352,627	201,194	4,151,433
7 合計	4,412,080	199,952	4,212,128

(注) 部分直接償却による減少額

2026年3月末：10,082百万円、 2025年3月末：10,476百万円

② 金融再生法開示債権の保全状況

(単位：百万円)

	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1 保全額 ②	47,111	△ 821	47,932
2 貸倒引当金	12,691	△ 472	13,163
3 担保・保証等	34,419	△ 349	34,768
4 保全率 ②/①	79.2%	0.3%	78.9%

<2026年3月末>

(単位：百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	3,005	45,928	10,520	59,453
2 担保・保証等(B)	2,881	28,110	3,427	34,419
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	123	17,817	7,092	25,034
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	123	11,285	1,282	12,691
5 引当率(D) / (C)	100.0%	63.3%	18.0%	50.6%
6 保全率(B+D) / (A)	100.0%	85.7%	44.7%	79.2%

<2025年3月末>

(単位：百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	3,263	47,228	10,202	60,695
2 担保・保証等(B)	3,000	29,417	2,350	34,768
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	263	17,811	7,852	25,926
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	263	11,686	1,214	13,163
5 引当率(D) / (C)	100.0%	65.6%	15.4%	50.7%
6 保全率(B+D) / (A)	100.0%	87.0%	34.9%	78.9%

(4) 開示債権における各種基準の比較 (単体)

<2026年3月末>

(単位: 億円)

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先	19	6	12	— (0)
実質破綻先	10	4	6	— (0)
破綻懸念先	459	338	55	65 (112)
要注意先	要管理先	130	28	101
	要管理先 以外の 要注意先	4,360	935	3,424
正常先	38,874	38,874		
合計	43,854	40,189	3,600	65 (114)

金融再生法開示債権及びリスク管理債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	30	28	1
危険債権	459	281	112
要管理債権	三月以上 延滞債権	—	34
	貸出条件 緩和債権	105	12
小計(A)	594	344	126
正常債権	43,526		
総与信(B)	44,120		

総与信に占める
金融再生法開示
債権の割合
(A) ÷ (B) 1.34%

- (注) 1. 対象債権
貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。
2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて
要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。
3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額
非分類額 : 引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
Ⅱ分類額 : 不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
Ⅲ・Ⅳ分類額 : 全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上
(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)
4. 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5) 業種別貸出状況等 (単体)

①業種別貸出金

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	4,371,001	201,937	4,169,064
2	製造業	516,476	14,745	501,731
3	農業、林業	1,632	△ 22	1,654
4	漁業	684	595	89
5	鉱業、採石業、砂利採取業	3,640	808	2,832
6	建設業	162,336	769	161,567
7	電気・ガス・熱供給・水道業	85,703	△ 345	86,048
8	情報通信業	29,875	4,343	25,532
9	運輸業、郵便業	129,774	10,218	119,556
10	卸売業、小売業	415,986	14,213	401,773
11	金融業、保険業	267,178	18,387	248,791
12	不動産業、物品賃貸業	873,148	95,347	777,801
13	各種サービス業	344,804	21,557	323,247
14	地方公共団体	393,522	△ 7,871	401,393
15	その他	1,146,243	29,193	1,117,050

②業種別リスク管理債権

(単位：百万円)

		2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	59,451	△ 1,237	60,688
2	製造業	14,088	△ 1,731	15,819
3	農業、林業	19	△ 1	20
4	漁業	45	△ 0	45
5	鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—
6	建設業	5,064	△ 905	5,969
7	電気・ガス・熱供給・水道業	42	△ 6	48
8	情報通信業	304	35	269
9	運輸業、郵便業	2,028	△ 278	2,306
10	卸売業、小売業	14,116	1,113	13,003
11	金融業、保険業	—	—	—
12	不動産業、物品賃貸業	5,030	1,496	3,534
13	各種サービス業	14,417	△ 1,065	15,482
14	地方公共団体	—	—	—
15	その他	4,292	106	4,186

(注1) 対象債権は貸出金のみ。

(注2) 正常債権を含んでおりません。

(6) 消費者ローン残高 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月末	2025年3月末	
		2025年3月末比	
1 消費者ローン残高	1,356,186	47,051	1,309,135
2 住宅ローン残高	1,084,389	29,788	1,054,601
3 その他ローン残高	271,797	17,263	254,534

(7) 中小企業等貸出比率 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月末	2025年3月末	
		2025年3月末比	
1 中小企業等貸出金残高	3,318,562	165,409	3,153,153
2 中小企業等貸出比率	75.9%	0.3%	75.6%

(8) 預金等、貸出金の残高 (単体)

(単位: 百万円)

(残高)	2026年3月末	2025年3月末	
		2025年3月末比	
1 預金等	4,968,057	208,751	4,759,306
2 預金	4,837,621	159,414	4,678,207
3 譲渡性預金	130,436	49,337	81,099
4 貸出金	4,371,001	201,937	4,169,064

(単位: 百万円)

(平残)	2026年3月期	2025年3月期	
		前期比	
5 預金等	4,924,710	199,840	4,724,870
6 預金	4,778,284	123,417	4,654,867
7 譲渡性預金	146,426	76,423	70,003
8 貸出金	4,276,467	232,745	4,043,722

(9) 預かり資産残高 (単体)

(単位: 百万円)

	2026年3月末	2025年3月末	
		2025年3月末比	
1 預かり資産残高	559,614	63,553	496,061
2 投資信託	221,741	41,220	180,521
3 保険	329,510	19,256	310,254
4 国債等	8,363	3,078	5,285

① 2026年3月期実績について

・貸出金利息や役務取引等利益が増加するなど、本業収益が順調に推移したことから、以下の全ての項目において過去最高となり、単体・連結ともに当初予想を上回る最終利益となりました。

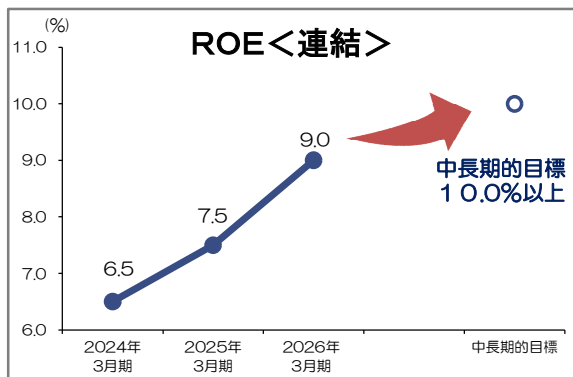
(単位：億円)

(単体)	2026年3月期		
		当初予想対比	前期比
1 経常収益	1,023	93	156
2 うち貸出金利息	552	16	125
3 うち役務取引等利益	99	△ 0	4
4 コア業務純益	344	82	64
5 コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	321	59	67
6 経常利益	306	43	97
7 当期純利益	206	38	47
8 顧客向けサービス業務利益	228	26	59
(連結)			
9 親会社株主に帰属する当期純利益	218	33	42

※業績予想については、2026年4月27日に上方修正しております。

② ROE<連結>の推移

・好調な本業収益を背景に、ROEは堅調に推移し、中長期的な目標である10.0%以上も早期の達成が視野に入ってきております。



<ご参考>

第7次中期経営計画において目指す経営指標

	2027年3月期 目標	2026年3月期 実績
1 ROE<連結>	8.0%以上	達成 9.0%
2 親会社株主に帰属する 当期純利益<連結>	210億円以上	達成 218億円
3 顧客向けサービス 業務利益<単体>	220億円以上	達成 228億円
4 自己資本比率<連結>	10-11%程度	12.2%

※政策金利シナリオは0.50%横ばい

③ 剰余金の配当 (増配) について

・株主還元方針 (配当性向40%を目安) に基づき、期末の1株当たり配当予想額を58円から21円増配の79円、当期の年間配当予想額を137円といたします。

<年間配当金>

	中間	期末	合計
2024年3月期	25円	25円	50円
2025年3月期	45円	65円	110円
2026年3月期 (当初予想)	58円	58円	116円

2026年3月期 (2026年4月27日公表)	58円	79円 (+21円)	137円
----------------------------	-----	---------------	------

<2026年3月期 配当性向>

年間配当予想額 (①)	137.00円
1株当たり 当期純利益<連結> (②)	339.91円
配当性向 (①÷②)	40.3%

(注) 将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の金額等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

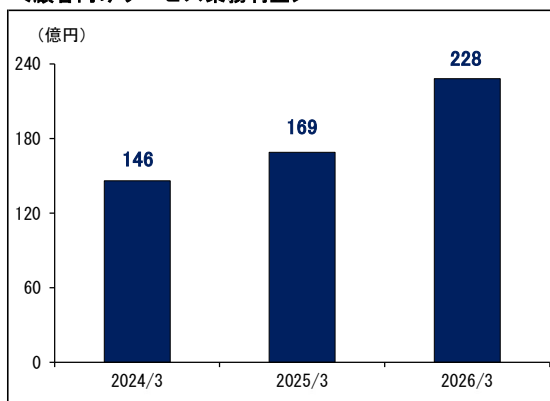
- 当期の単体の経営成績につきましては、貸出金利息の増加が預金等利息の増加を上回ったことなどにより、資金利益が増加したことや、役務取引等利益が増加したことなどから、経常利益は前期比97億円増加の306億円、本店建替損失引当金繰入を含め、本店建替関連の一過性の特別損失20億円を計上した上で当期純利益は前期比47億円増加の206億円と、いずれも過去最高益となりました。
- 「銀行の本業で稼ぐ力」を示す重要な指標と位置付けている顧客向けサービス業務利益は、貸出金平残の増加や預貸金利回差の拡大、及び役務取引等利益が増加したことから、前期比59億円増加の228億円となり、過去最高益となりました。
- 有価証券の利回改善や与信コスト総額が当初予想を下回るなど、本業収益以外での利益の上振れにより、国債等を一部売却し、有価証券ポートフォリオの改善を図りました。

<業績概要（単体）>

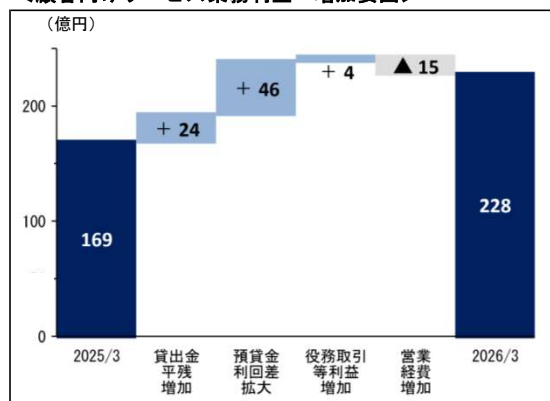
（単位：百万円）

	2026年3月期	前期比	2025年3月期
	1 業務粗利益	62,674	12,518
2 資金利益	59,207	8,428	50,779
3 うち貸出金利息	55,288	12,561	42,727
4 うち有価証券利息配当金	14,612	575	14,037
5 うち投資信託解約損益	2,329	△ 289	2,618
6 うち預金等利息（△）	10,249	7,388	2,861
7 役務取引等利益	9,974	419	9,555
8 うち役務取引等収益	16,851	633	16,218
9 うち役務取引等費用（△）	6,876	214	6,662
10 その他業務利益	△ 6,508	3,670	△ 10,178
11 うち国債等債券損益	△ 7,073	4,325	△ 11,398
12 経費（△）	35,316	1,725	33,591
13 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	27,358	10,793	16,565
14 うちコア業務純益	34,431	6,468	27,963
15 うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	32,101	6,757	25,344
16 一般貸倒引当金繰入額（△）	△ 190	△ 190	—
17 業務純益	27,548	10,983	16,565
18 臨時損益	3,101	△ 1,232	4,333
19 うち不良債権処理額（△）	3,323	102	3,221
20 うち貸倒引当金戻入益	—	△ 2,620	2,620
21 うち償却債権取立益	750	△ 37	787
22 うち株式等関係損益	3,364	995	2,369
23 経常利益	30,650	9,752	20,898
24 特別損益	△ 2,403	△ 2,383	△ 20
25 うち本店建替損失引当金繰入（△）	1,576	1,576	—
26 法人税等（△）	7,611	2,584	5,027
27 当期純利益	20,635	4,785	15,850
28 与信コスト総額（△）	2,382	2,568	△ 186
29 顧客向けサービス業務利益	22,899	5,966	16,933

<顧客向けサービス業務利益>



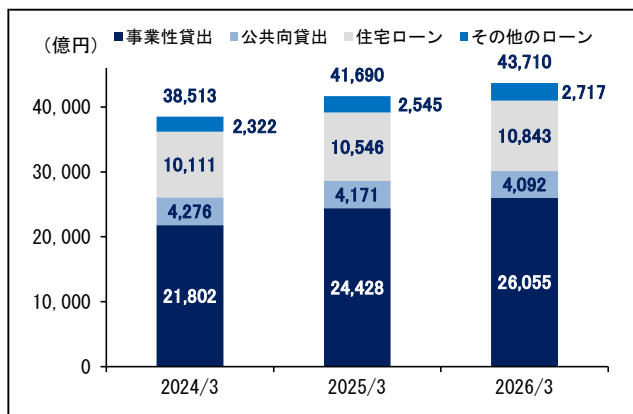
<顧客向けサービス業務利益 増加要因>



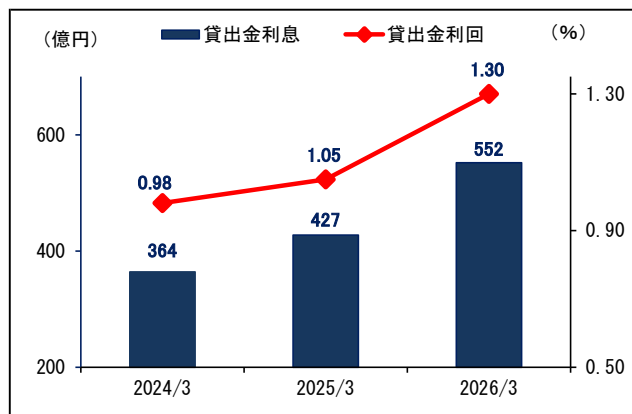
※顧客向けサービス業務利益
＝貸出金平残×預貸金利回差＋役務取引等利益－営業経費

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

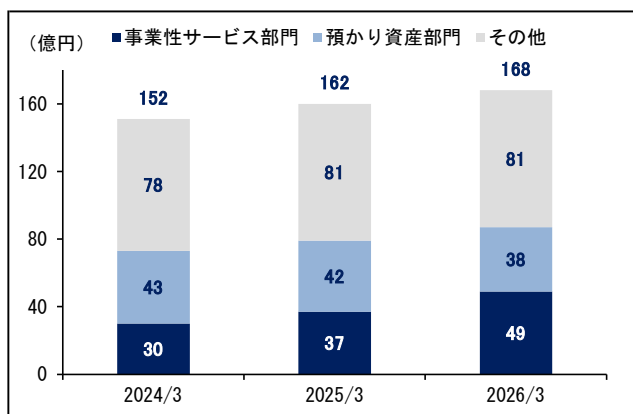
＜貸出金残高＞



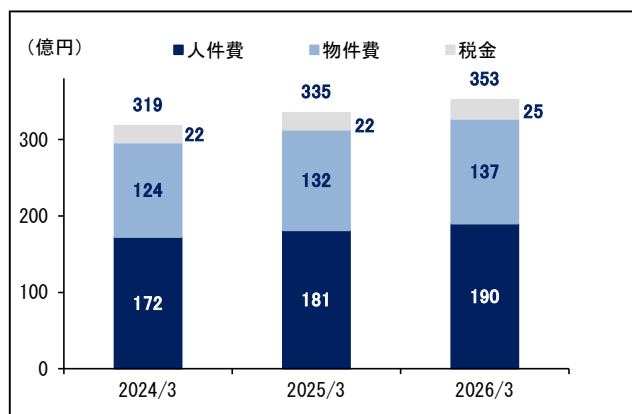
＜貸出金利息・貸出金利回＞



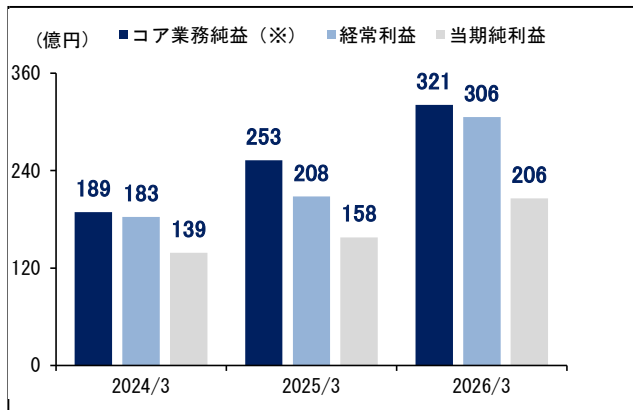
＜役員取引等収益＞



＜経費＞

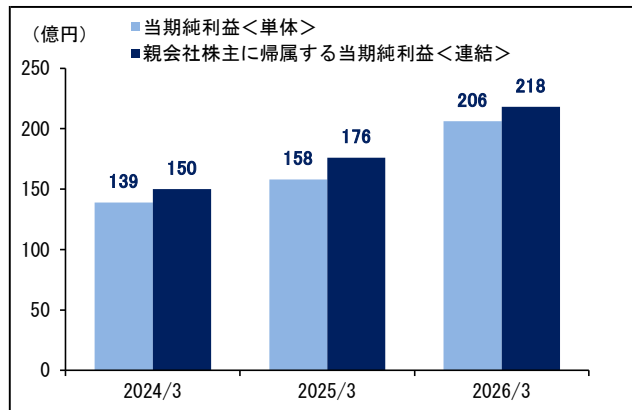


＜コア業務純益・経常利益・当期純利益＞

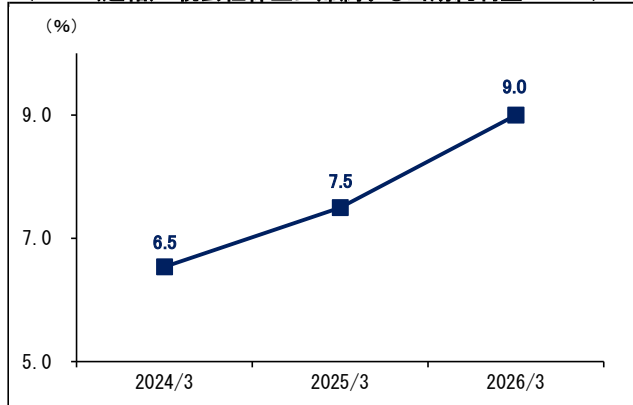


※除く投資信託解約損益

＜単体・連結最終利益＞



＜ROE(連結) 親会社株主に帰属する当期純利益ベース＞



＜自己資本比率＞

